

特集 “きき酒師”に聞く

日本酒を味わう、夏の愉しみ

**参加者
大募集** 夏休み特別企画! 大好評「Easyキャンプ」第3弾!
手ぶらでラクラク アウトドア! **北軽井沢キャンプ**

素敵な商品を取り揃え、いよいよ6・15スタート!

Orico ポイント・バンク 2004

オリコ創業50周年記念キャンペーン: 最高10万円分の旅行利用券が当たる!

旅行に行くならオリコカード!

- オリコモール「お取り寄せ体験隊! Vol.2」
- オリコギフト券サービス ● Orico チケットサービス

↓ 今月のおすすめ情報!

オリコカードニュース
独占インタビュー掲載!

音楽も映画も
ネットでゲット!

**Gackt 初のアコースティックアルバム
「THE SEVENTH NIGHT~UNPLUGGED~」
大好評発売中!**

オリコモールで購入すれば、
「Orico ポイント・バンク」の
ポイント5倍!

詳しくは→P.4へ

素敵な商品を取り揃え
いよいよ6・15スタート!

HAPPY PRESENT カードを使って、プレゼントを当てよう!

応募は、こちらから — オリコホームページ「Orico Online」 www.orico.co.jp/online
応募締切: 2004年7月15日(木) *ハガキからの応募もできます。詳しくはP.16の下部をご覧ください。



Orico ポイント・バンク 2004

応募期間:
2004年6月15日(火)～2005年5月10日(火)
eオリコサービス、オリコテレホンサービス: 24時まで 詳しくは→P.6へ



贈り物にオリコ厳選の
日本酒をいかがですか!

お中元用
ご自宅用に最適!
オリコモール de お取り寄せ体験隊 Vol.2
**香りとコク、のどごしのいい
日本酒販売!**

詳しくは→P.5へ

“きき酒師”に聞く

日本酒を味わう、 夏の愉しみ



ときおり奏でる風鈴の音に耳を傾けながら、程良く冷えたお酒に口をつける…。

日本で醸作が始まったころから造られているといわれる日本酒は、

理屈ぬきに私たちの感性や情緒にしつくりとくるお酒です。

春夏秋冬それぞれ違った味わいがあり、看も旬の食材を使ったものがよくあう。

そんな日本酒が今また注目されています。

季節感を愉しめる酒、日本酒。

今月は夏ならではの飲み方、愉しみ方をご紹介します。

ナビゲーター 友田 晶子 さん
きき酒師。(株)ア・シュール・インターナショナル代表取締役。1989年、ワインアドバイザー資格取得。1993年、日本酒サービス研究会理事就任。1997年に行われたワイン・アドバイザー全国選手権大会で3位、女性ではトップとなる。著書に『女とお酒のいい関係』(小学館文庫)などがある。

その日の気分やシチュエーションで選びたい、個性豊かな4タイプ

日本酒は大きく4タイプの味に分類されます。

- ①香りの高い華やかな「薰酒」
- ②さわやかでフレッシュな「爽酒」
- ③コクのある「醇酒」
- ④熟成した「熟酒」

一般的に飲みやすいといわれるのは「薰酒」。酒好きな人に好まれ、飲み飽きないといわれるのが「醇酒」です。

最近、この4タイプがラベルに記載されているものも増えてきましたが、そうでない場合でもわかりやすいうように、4つのタイプを製造別にあてはめてみましょう。



- フルーティーな香り
- 取っつきやすく飲みやすい

大吟醸、吟醸など
食前酒向き。香りを
愉しめるソフトな味わいの肴とあわせたい。



- 清涼感
- のどごしが良い

生酒など
淡い味付けの料理と
あわせると、素材・酒
ともに引き立つ。



- コクと旨味
- 飲み飽きない

純米酒など
食中酒として最適。
脂ののったしっかりとした味の料理とあう。



- 個性的な味わい
- ツウ好み

古酒など
スパイシーな料理、濃厚な味付けの料理にも負けない酒。

上記のようなタイプのなかに、さらに日本酒度による違いがあります。日本酒度というのはいわゆる甘口、辛口のこと。プラスとマイナスに表示され、プラスが高いほど辛口、マ

イナスが高いほど甘口になります。ただし、酸度や口当たりなども味に影響するので、日本酒度は酒選びの“ひとつの目安”と考えてください。

涼やかな演出でスッキリ飲む…

夏は薫酒・爽酒がおすすめ

冷や・熱燗というベーシックな飲み方だけじゃない、みんな飲み方、こんな飲み方で夏の日本酒を愉しましょう。暑い季節におすすめしたいのはフルーティーでさわやかなタイプ、薫酒と爽酒です。おいしくいただくためのポイントは新鮮なものを飲むこと。日本酒はどのタイプもとても繊細なので、栓をあけたら早めに飲みきりましょう。



氷割り&ロックで飲む

暑い夏は清涼感のある生酒、フルーティーな香りの大吟醸や吟醸酒を氷割りやロックにしてスッキリ飲んでみてはいかがでしょう。グラッシュアイスを入れ

ていただきてもおいしいですよ。お酒はあまり強くないけど好き! という人にもおすすめの飲み方です。

ポイントはどちらもミネラルウォーターを使うこと。水道水には日本酒が嫌う鉄分が含まれているのでNG。えぐみがたり、変色してしまうことがあります。



旬の肴で味わう

香りが華やかな「薫酒」にあう者は、酒の香りがいきるような、さっぱりとしたソフトな味わいのもの。みずみずしいキュウリを使った酢の物などがおすすめです。

「爽酒」は、モロキウや冷やしトマトなど旬の野菜料理がグレ。鮎の塩焼きなど、あっさりした魚もよくあります。夏に楽しむ料理の中には「醇酒」や「熟酒」にあうものもあります。例えば、夏バテ予防にうなぎでも…というときには「醇酒」。肉料理とも相性抜群です。夏こそ汗をかきながら辛い料理! という方に

は「熟酒」。個性的でクセがあるので、中華やエスニック料理など、スパイスのきいたものどうぞ。



1日の疲れを癒す8:2のぬる燗

1日の終わりにのんびりくつろぎながら飲むお酒は、ぬる燗が最高です。35℃から36℃のくらいに湯煎したお酒をゆっくり飲むのが体に一番やさしい飲み方で、癒し効果も高いといわれています。「醇酒」タイプの純米酒などがよくあります。お燗にするときお酒と水を8:2の割合で割ってみてください。不思議と風味や旨味を損なうことなく、なめらかな口当たりになります。もちろん体にもよりやすくなり、翌日お酒も残りにくくなります。

夏の疲れを癒したい…というあなた、8:2のぬる燗をぜひお試しください。



キュッと柑橘類を搾って飲む

ほどよく冷えた吟醸酒にレモンやライムをキュッとひと搾り。柑橘類を少し加えるだけで、おどろくほど自然でさわやかな味わいになります。香にあわせて、すだちや柚子などを入れるもの◎。薫酒、爽酒で美味しいだけの、夏らしいさわやかな飲み方のひとつです。

酒は冷蔵庫で冷やしてもOKですが、氷水にザクッと入れて、そのままテーブルに運べばより涼しさを演出できます。



シャーベット状に氷らせて味わう

最近注目されているのがコレ“みぞれ酒”です。日本酒を氷らせてシャーベット状にしたもので、ご家庭でも簡単に作れます。この夏一度は試してみたい愉しみ方。日本酒独特の趣のにおいがおさえられるので、「日本酒はニガテ」という人でもおいしくいただけます。

【みぞれ酒の作り方】

①タッパーなどの容器に爽酒タイプの生酒を入れ、冷凍庫へ。

②ときどきかき混ぜ、シャーベットのようになったらできあがり。お好みで柚子などを入れてもOK。

スプーンでシャリシャリやりながらお楽しみください。

小日本酒にはアルコール分やエキス分があるのでカチカチに氷ってしまう心配はありません。



暑さを忘れる こだわりの器

日本酒というとおちよこやぐい飲みを連想しがちですが、夏は涼やかにワイングラスやシャンパングラス、カクテルグラスなど透明感のあるグラスで飲んでみませんか。切り子なども風情があってグッド。グラスを冷蔵庫で冷やしてくださいと、よりおいしくいただけます。そして、もうひとつ試していただきたいのが竹の杯。青竹のすがすがしさ、さわやかな竹の香りが日本酒の香りとマッチしてリラックス感を高めてくれます。



※この特集記事に使われている写真はイメージです。



オリコおすすめの旨酒で、 夏の情緒を 味わってみませんか?

香り、コク、のどごし、三拍子揃った広島県の日本酒を、オリコモールでご購入いただけます!

詳しくは、P.5をご覧ください。▶